

アドバンスセミナー

科目名	産業保健におけるメンタルヘルスファーストエイド	
-----	-------------------------	--

科目責任者	福田吉治 教授					
配当年次	1・2年次	配当学期	(個別設定)	曜日・時限	授業方法	講義・演習

1. 授業の概要

産業保健分野ではメンタルヘルスはもっとも重要な健康課題であり、セルフケア、ラインケア、専門職によるケア、事業所外資源によるケアなどが実施されている。近年、メンタルヘルスファーストエイド(MHFA)というプログラムが普及しつつある。しかし、日本の産業保健での応用はまだない。そこで、本科目では、MHFAをもとにした職域におけるメンタルヘルス対策を確立し、その具体的な実践に結びつける講義および演習を行う。

2. 授業の到達目標

【一般目標(GIO)】

MHFAの考え方、その実践に必要な知識を学び、職域におけるMHFAを実践できる能力を身に着ける。

【行動目標(SBO)】

1. メンタルヘルスおよびMHFAの基本的な考え方と知識を説明できる。
2. MHFAを実践するために必要な技術について説明できる。
3. 職域を対象にしたMHFAの実践を計画および実行できる。

3. 履修上の注意事項

- ・産業保健もしくはメンタルヘルスについての基礎知識があることが望ましい。
- ・公開講座とする場合がある。

<授業計画>

回数	日付	時限	担当者	
1	後日調整		福田 吉治 教授 齋藤 百枝美 教授 杉本 九実 非常勤(講)	(予定) ・イントロダクション:産業保健におけるメンタルヘルス ・メンタルヘルスファーストエイドとは ・職場におけるメンタルヘルス疾患の基礎 ・講習会の内容と方法 ・演習
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				